



じょいんと通信 9月

第198号・湘南鎌倉人工関節センター・2022年9月

★ プラネタリウムで星空散策 ★

先日、横浜に新しくできたプラネタリウム（プラネタリアYOKOHAMA）へ行ってきました。

小さい頃、夜空を見上げると星がぼつぼつと見えるのですが、あの大きな空にある小さな星を繋げて人物に見えたり、動物に見えたりするのが面白く、いくつか星座を覚えたものです。



PLANETARIA YOKOHAMA

昔の人はたくさんの物語を想像し、楽しんでしました。自分の生まれた日が何座かなんて話はずいぶんよくしますが、そこに出てくる秋にまつわる星座を紹介したいと思います。



◆やぎ座◆・・・秋のはじめ、南の空に見える逆三角形の形をした星座。ギリシャ神話では神々が川のほとりで平和な飲み会をしていた時、突然怪獣テュフォンが現れ、魚に変身しようとして失敗した羊飼いの神パーンの姿といわれています。

◆うお座◆・・・秋の夜に南の空高くのぼった秋の第四辺形のすぐ南東側に「く」の字の形に星が並んでします。ギリシャ神話では、やぎ座同様、飲み会をしていた時、怪獣テュフォンから逃れるため、愛と美の女神アフロディーテとその息子エロスが魚に姿を変えて川に飛び込んで逃げたときの姿といわれています。離れ離れにならないよう、アフロディーテはエロスと自分の体をヒモで結んだとされています。



◆みずがめ座◆・・・秋の夜に南の空に大きく広がりますが、見つけにくい星座です。ギリシャ神話では大神ゼウスがお酒のお酌をさせるためにさらってきた美少年ガニメデスが星座になったといわれていて、みずがめからこぼれ出た不老不死の酒は、南のうお座の口へ流れ込んでいます。

なかなか明るい都会では見つけにくいかもしれませんが、プラネタリウムで見つけてみるのもいいかもしれませんね。 総務課

◆患者さまへのお願い◆

新型コロナウイルス感染症に罹患されてから、**1ヶ月以内**に来院予定の決まっている方は、**必ずご一報**をお願いいたします。症状の確認や、貯血・手術までの期間に注意する必要があります。院内感染防止のため、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

▼発信元：湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台5-4-17
TEL：0467-47-2377
FAX：0467-47-2370

▼2022年8月手術件数（単位：件）
人工関節置換術： 56
人工関節再置換術： 1
その他： 3
▼9月外来休診日：9/23（金）祝日

